

日本の習慣と歐米の習慣を比較して、事毎に大きな相異點があることを、外國に居る何人もが感ずる氣の附く處であるが、借金に対する考へも亦日本と歐米とに大きな相異點あるを見るのである。即ち日本人は概して借る時の佛面で、済す時の魔面であるに反し、歐米人は借る時は別段苦い面を作らないのである。然らば夫が一體如何なる理由であるかと云へば、之は無論長い間の習慣から來たものでもあらうが、又一つは日本人は感情の側から見、歐米人は理性的の側から見たものである。故に日本人にして済す時の苦みを想像する者は、借金を不徳なり、罪悪云ふことを考へ済す時を思はざる者は、借金に借入して遂に破滅するを見るのである。

然るに歐米人になると、借金は事業を起すか、又は有利の何事かを爲さんか爲めの資本に借るので、借れば儲け得るにも拘はらず、畏縮しないで小さく一生を終るに反し、借る時ののみを考へ済す時を思はざる者は、借金に借入して遂に破滅するを見るのである。

就中英國人は此の觀念から返済期限を固守つて違背しないから、其の外、容易に貸借關係を結び得ないが、之に反して歐米人は對人信用で

成言明者卅餘名を算ぶるに至つたが

日本の習慣と歐米の習慣を比較して、事毎に大きな相異點があることを、外國に居る何人もが感ずる氣の附く處であるが、借金に対する考へも亦日本と歐米とに大きな相異點あるを見るのである。即ち日本人は概して借る時の佛面で、済す時の魔面であるに反し、歐米人は借る時は別段苦い面を作らないのである。然らば夫が一體如何なる理由であるかと云へば、之は無論長い間の習慣から來たものでもあらうが、又一つは日本人は感情の側から見、歐米人は理性的の側から見たものである。故に日本人にして済す時の苦みを想像する者は、借金を不徳なり、罪悪云ふことを考へ済す時を思はざる者は、借金に借入して遂に破滅するを見るのである。

然るに歐米人になると、借金は事業を起すか、又は有利の何事かを爲さんか爲めの資本に借るので、借れば儲け得るにも拘はらず、畏縮しないで小さく一生を終るに反し、借る時ののみを考へ済す時を思はざる者は、借金に借入して遂に破滅するを見るのである。

就中英國人は此の觀念から返済期限を固守つて違背しないから、其の外、容易に貸借關係を結び得ないが、之に反して歐米人は對人信用で

伯刺西爾時報

NOTÍCIAS DO BRAZIL

Publicado semanalmente

Rua Fagundes N. 16

Caixa Postal H

Tele. Central, 5696

S. Paulo, Brazil

Proprietário e editor

Seisaku Kuroishi

Assignatures

por Anno 155000

Semestre 85000

Mez 15500

Semana 5500

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

"

伯刺西爾曠原の探險

米國テラドール、ルーズベルト著
日本北島湖西子譯

第八章 疑の川

(オードモビタ)

(一)

千九百十四年二月二十七日午後、疑の川を降りて未知の途に就けり、一週日の後ジーバラナ川に出するや、六週日の後マディラ川に入るや、將三ヶ月の後我等は何處にあるや全く知れるものなし、蓋し川則ち疑の名ある所以なり。

川邊に野營し後續部隊は沿岸の電線に添ふて佇めり、荷船は已に川に浮べり、ジーバラナ川に向ふ部隊のアーミルカー中尉及びミラー氏等と共に野營地はグリンウヰッチの西經六十五分、南緯十二度一分、行路は赤道に對つて正北方。

雨後の早瀬は矢の如く褐色を帶びる七艘の船は皆丸木船にして一は小、一は頗り相なもの、又一は飽水し然かも水の漏るもの、唯だ他の三艘大無難なるのみ、ケルミットは良きカノアの内の最も少なるを撰び、二名の漕手と共に乗り、ロンドン大佐コリラー氏はその次の大なるものに三名の漕手と共に、余は醫師及チエリ氏と共に最大なるものを撰み、三漕手と共に乘込み、残れる八名の漕手を他のカノアに分乗せしめたる一行の荷物は可及的節約しあれども尚は焦眉の急を要するものゝ外學術方面に必要なものと、總員十二名の不定の期間を支ふべき食糧を運ばざるべからずこそせば、七艘のかれ、金銀を以て裝飾せられてある「クイア」に立たて茶をボンビリア」と云ふ吸ひ管で吸ふので、この「ボンビリア」が亦中々凝つたものがあるが、竹製、銀製等があるが、其の間に高價に賣買せられる、この「ボンビリア」や「クイア」の高價珍品になると、親譲り子譲りで珍重せられたり。

見る男なりき、その容貌はハカルトに對して老巧なり、見ゆる海賊の如く、又實にその一二名は海賊にして、他の一名は海賊より惡人なりしが、今は非常の勞動に從事し居れり、白種と云はんよりは

川邊に野營し後續部隊は沿岸の電線に添ふて佇めり、荷船は已に川に浮べり、ジーバラナ川に向ふ部隊のアーミルカー中尉及びミラー氏等と共に野營地はグリンウヰッチの西經六十五分、南緯十二度一分、行路は赤道に對つて正北方。

雨後の早瀬は矢の如く褐色を帶びる七艘の船は皆丸木船にして一は小、一は頗り相なもの、又一は飽水し然かも水の漏るもの、唯だ他の三艘大無難なるのみ、ケルミットは良きカノアの内の最も少なるを撰び、二名の漕手と共に乗り、ロンドン大佐コリラー氏はその次の大なるものに三名の漕手と共に、余は醫師及チエリ氏と共に最大なるものを撰み、三漕手と共に乘込み、残れる八名の漕手を他のカノアに分乗せしめたる一行の荷物は可及的節約しあれども尚は焦眉の急を要するものゝ外學術方面に必要なものと、總員十二名の不定の期間を支ふべき食糧を運ばざるべからずこそせば、七艘のかれ、金銀を以て裝飾せられてある「クイア」に立たて茶をボンビリア」と云ふ吸ひ管で吸ふので、この「ボンビリア」が亦中々凝つたものがあるが、竹製、銀製等があるが、其の間に高價に賣買せられる、この「ボンビリア」や「クイア」の高價珍品になると、親譲り子譲りで珍重せられたり。

名ある所以なり。

川邊に野營し後續部隊は沿岸の電線に添ふて佇めり、荷船は已に川に浮べり、ジーバラナ川に向ふ部隊のアーミルカー中尉及びミラー氏等と共に野營地はグリンウヰッチの西經六十五分、南緯十二度一分、行路は赤道に對つて正北方。

雨後の早瀬は矢の如く褐色を帶びる七艘の船は皆丸木船にして一は小、一は頗り相なもの、又一は飽水し然かも水の漏るもの、唯だ他の三艘大無難なるのみ、ケルミットは良きカノアの内の最も少なるを撰び、二名の漕手と共に乗り、ロンドン大佐コリラー氏はその次の大なるものに三名の漕手と共に、余は醫師及チエリ氏と共に最大なるものを撰み、三漕手と共に乘込み、残れる八名の漕手を他のカノアに分乗せしめたる一行の荷物は可及的節約しあれども尚は焦眉の急を要するものゝ外學術方面に必要なものと、總員十二名の不定の期間を支ふべき食糧を運ばざるべからずこそせば、七艘のかれ、金銀を以て裝飾せられてある「クイア」に立たて茶をボンビリア」と云ふ吸ひ管で吸ふので、この「ボンビリア」が亦中々凝つたものがあるが、竹製、銀製等があるが、其の間に高價に賣買せられる、この「ボンビリア」や「クイア」の高價珍品になると、親譲り子譲りで珍重せられたり。

名ある所以なり。

川邊に野營し後續部隊は沿岸の電線に添ふて佇めり、荷船は已に川に浮べり、ジーバラナ川に向ふ部隊のアーミルカー中尉及びミラー氏等と共に野營地はグリンウヰッチの西經六十五分、南緯十二度一分、行路は赤道に對つて正北方。

雨後の早瀬は矢の如く褐色を帶びる七艘の船は皆丸木船にして一は小、一は頗り相なもの、又一は飽水し然かも水の漏るもの、唯だ他の三艘大無難なるのみ、ケルミットは良きカノアの内の最も少なるを撰び、二名の漕手と共に乗り、ロンドン大佐コリラー氏はその次の大なるものに三名の漕手と共に、余は醫師及チエリ氏と共に最大なるものを撰み、三漕手と共に乘込み、残れる八名の漕手を他のカノアに分乗せしめたる一行の荷物は可及的節約しあれども尚は焦眉の急を要するものゝ外學術方面に必要なものと、總員十二名の不定の期間を支ふべき食糧を運ばざるべからずこそせば、七艘のかれ、金銀を以て裝飾せられてある「クイア」に立たて茶をボンビリア」と云ふ吸ひ管で吸ふので、この「ボンビリア」が亦中々凝つたものがあるが、竹製、銀製等があるが、其の間に高價に賣買せられる、この「ボンビリア」や「クイア」の高價珍品になると、親譲り子譲りで珍重せられたり。

番茶一ふく

(五)

杉山帆影

見透し棒を以て距離の測量をなし

大佐は磁石を以て方位を確定記載す

視野を妨ぐるが如き枝條を切拂ひそ

ミットは先發し、紅白染分けのある

見透し棒を以て、命令せられたる如

く川の上下を見透し、川の屈曲點を

司どり、ケルミットは如き枝條を切拂ひそ

ミットは先發し、紅白染分けのある

見透し棒を以て距離の測量をなし

大佐は磁石を以て方位を確定記載す

視野を妨ぐるが如き枝條を切拂ひそ

ミットは先發し、紅白染分けのある

見透し棒を以て距離の測量をなし

日本人は經濟上に關し、打算的だ。されば、金が儲かると思ひ込めば、健康も、娛樂も、義理も、人情も全く無競摶の一面を見たもので、斯くて如何にも打算的な様ではあるが、打捨てて、遮二無二金に向つて走る其計畫に何等秩序なく、自分や家庭の労働を勘定の内へ加へなかつたり輸送貨を考慮しなかつたりするのは、何う見ても非打算的である。

非打算的也

打 算 非 打 算
人は經濟上に關し、打算的だとも云ふ
竟極の半面を見たもので
は金が儲かると思ひ込
、娛樂も、義理も、人情
て、遙無二金に向つ
かねども打算的様ではある
に何にも打算的様ではある
に何等秩序なく、自分
を勘定の内へ加へなか
速賃を考慮しなかつたり
何う見ても非打算的であ

藤田總領事は豫定通り當地巡視
日耕地支配人は直に新舊十八家
家長と共に主人宅前に出迎ふ總
は初對面より終り迄温顔を以て
に對し種々懇意なる訓諭を與へ
れたり去るに臨み總領事は三
撮影を試み夕陽春く頃當耕地を
致され候在耕十八家族は貴社
じ總領事聞に感謝の意を表す
同時に内外共力して我が大和
が伯國に於て名實伴ふ發展の使
貫徹致すべき事を茲に誓申し候

りしを深く悟り感謝能はざ
是れに謝するの辭無し、只今後
領事閣下の御教訓に基き努力奮闘
て事業を勵み、智識を磨き、他
二の家長となり、社會に立ち本
に活動するに際し、東洋人種の
恥ざる者こそなり、我帝國の爲め
の爲め天賦の使命を果さん事を
時報紙を通じ青年會員を代表し
て謝意を表す

所總以第事の愛嬌あり温然玉の如き人柄は市博士連に非常なる好感を與へた。模様なり、歸途勞動組合本部を訪歸館廿八日午前六時アキダワーナへ向けて出發されたるが早天に拘らず邦人並に博士連多數の見送りありたり

トリアより取寄せ遣はすとの事な
しが、時恰も歐洲戰亂の最中なれど、
三ヶ月程待ちたるも蠶種は來らざり
飼育用具を準備致し置きながら、
其儘無爲に終れり。
蠶種の到着を待つ三ヶ月中、聖ト
近の飼育者二三を訪ね飼育状態を
地に视察したるが皆何れもお話
ならず、视察先はピラサンベルナ
ドの伊人、アグアブランカの佛
ンタマーロの獨人等なり。

左記の處に支部及び取次所が
ますから購入申込料金拂込、御
會を願ひます
モヂヤナ線コンキスタ
コンキスタ支部
◆福川薩然
ノロエスヌ線エイトル、
レグル一驛上塙殖民地
エギトル・支部
◆同線ビリグイ驛
土地木材殖民會社
ビリグイ支部
同線アルブケルケ、リンス
森部商店
アブルケルケ、
リソス支部
◆海外興業會社伯國支店
リベロン、ブレト出張所
リバロン支部
◆森部一矢
坂元桂

藤田總領事閣下の來殖を迎ふ、之より先ボンスヒツノ區青年會員は早朝より會館に勢揃ひをなし會旗を立てエトロレグル驛に向ふ驛には日本人及外人の歓迎團にて埋められ音楽隊は賑なる音をあげホグツチは勇しく中空に響く、恁て午後一時半總領事は隨員を從へて着驛、直ちに外人團の歡迎會に臨み次で殖民地に向け出發、出迎への日本人乗馬隊百數十騎及青年一同は徒步にて之に従へる。

頓て殖民地に至るや此處にも老若男女多數に出来へをなせり、總領事は上塙氏邸に少憩の後ビント區を視察し歸途學校にて講話をなし、角力の餘興を觀覽、同夜は上塙氏邸に宿らる百數十騎及青年一同は徒步にて之に従へる。

十九日はゴンザガ區視察、同夜は鉛木殖民地に一泊、學校と青年會に於ては各五十ミル宛を寄附され、廿日多數の見送りを受けビルグヒに向エツトルレグル一驛を出發されたり我等の爲に懇なる教訓を遺されたる閣下並に御一行の旅路の安全を祈る

藤田總領事は豫定通り當地巡視、當日耕地支配人は直に新舊十八家族の家長と共に主人宅前に出迎ふ總領事撮影を試み夕陽春く頃當耕地を出發が伯國に於て名實伴ふ發展の使命を貫徹致すべき事を茲に誓申し候。

五月十八日 R Y 生

イタコ殖民地より

力行青年會便り

安 藤 逸 平

カシナ・ボグランデより

讀 生

五月廿五日午後七時藤田總領事を乗せたる汽車は日本人機關士神田氏に操縦され定刻に當市着、歡迎委員以下多數の同胞市中學校長、辯護士アリンド博士を初め警察署長裁判登記所長等多數内外人の出迎あり同夜はホテルグローブに投宿、翌朝市近郊なる邦人の蔬菜園を巡視し、次で山城商店等を訪ね、正午一度び歸館晝食後市役所、稅務署、登記所、新聞社等を歴訪の後活動寫眞館内に於ける邦人の歡迎會に列席訓話あり一同に深き感動を與へたり

夜は更に同館に日本伯会同の大歡迎會あり、來會者は總領事の外に當市長を初め市の要職及び主なる上流人士を網羅し内外人合せて七百非常なる事を賞讃し總領事の之に對する挨拶あり次に中學校教師、辯護士ドロー博士の演説終り活動寫眞に移り茶菓の饗應あり散會したるは午後十一時

モンソン力行青年會員一同は御巡視の總領事閣下の溫容に接し御教訓を受聽せしは、最も光榮且大なる精神翌日も市内並に近郊の邦人狀態視察上無形の徳を得、此事なかりせば人

したり、日本人好きのアンド博士は當日市内の名士を集め特に總領事館廿八日午前六時アキダワーナ町向け出發されたるが早天に拘はらず邦人並に博士連多數の見送りあり様なり、歸途勞勃組合本部を訪ね各同胞青年は母國を離れ、彼の大河を渡り、伯國に雄飛し歐米人と伍して、社會的協同生活を営む上は、最も必要なは教育なり青年は國民の要であると、鉢として、最も活動を要すべき固り論なき所なり、我會は今後の向發展を重ね益々其の業に熱心奮勵して、其の経過實に良好なる事は本の爲めに慶賀に堪えざる次第であります。

に本會の會員の勤勉を以てサルト・レジヨン区の中央に青年俱樂部を設け、毎夜青年殘らず出席して相互に話し、或は荷語研究又は其の他の事に熱心し、大いに夜學を盛大にやで居ります。其の外毎月一回は土曜の夜を利用し、青年相互に講話し智識の習得に努めて居ります。

●伯國に於ける養蚕業(一)

農界資料

ミニス 小野豊藏

正六年八月、聖州政府の苗木場に山の桑木あるを見たるを以て、支配人は快く承諾したる上、近所にを借受ける事及市役所に種下附を與へられん事を依頼したるに、配人は快く承諾したる上、近所にを借受ける事及市役所に種下附願出づべき旨の助言を與へたり、邦人に養蚕試みたき旨を告げ、桑を試みたき旨を告げ、桑

● 原内閣の壽命は秋迄？

◇ 問題は後繼内閣の奏薦如何に在り

山縣公と原首相との會見に次で山松兩老の會見があり而して

▲ 山縣公の辭意は最早動かし難いものとして一般に豫測せられつゝあるが原首相として此際不用意に

該問題に手を觸れる筈なく既に相當の覺悟を有つことは明かである右に前

に俟つ所頼る多く原首相として今更無關心に本問題を嗤下し去る能はざる事情あり自然本問題の推移に伴

々議會以來現内閣の是等元老の好意に俟つ所頼る多く原首相として今更無關心に本問題を嗤下し去る能はざる事情あり自然本問題の推移に伴

に俟つ所頼る多く原首相として今更無關心に本問題を嗤下し去る能はざる事情あり自然本問題の推移に伴

日

本

近

信

● 議員團北米視察

團長は中西政友

副團長濱田國民

一般的視察を目的とする衆議院各派

議員より成る渡米議員團は五月八日

も同量を購入したりと傳へらる當地

航艇を購入し解體して極東に送りつ

かんと云へり

段落を告げたり之れ以上の發展はな

助を與へ吉報を待つて居るとの事だ

● 日本海員同盟成立

▲ 全國廿四團體合一

副團長濱田國民

五月一日全國廿四團體合一した

當地方の土地豐饒な事は治く知られ

て居ます、本社は英人の組合で最も堅質なものです。土地は線路に沿ひ

驛から四キロ乃至至十五キロメートル

戸に本部を置き横濱に支部を設く前

の間に在り、各地區には立派な道路

が附いて地券は確實分割は法律上道路

手續を經て行つたので少しも間違あ

りません、地代拂込は一時拂或は年

拂拂何れも好いです

詳細は左記へ御照會下さり

Eugenio F. Harm

Est. Aracanga

Tl. Noroeste

詳細は左記に

△ 第二のシーメンス事件

△ 南滿鐵道會社の野村社長が其筋の召

定されたる海電協定を米國の干涉によ

り讓歩するは絶對に否也と叫んだ

なるが右は目下母國に於て第二のシ

正事件がスッパ抜かれた、會社も之

に對し相手の眞明は發表して居るが

事件の内容は元同社の興業課長山田

一メソス事件として注目されて居る

満鐵不正事件取調進歩の結果である

潤二氏の手記が公表されて明白とな

つたので搭連炭坑の不當買收、汽船

正事件がスッパ抜かれた、會社も之

に對し相手の眞明は發表して居るが

事件の内容は元同社の興業課長山田

一メソス事件として注目されて居る

満鐵不正事件取調進歩の結果である

潤二氏の手記が公表されて明白とな

つたので搭連炭坑の不當買收、汽船

正事件がスッパ抜かれた、會社も之

に對し相手の眞明は發表して居るが

事件の内容は元同社の興業課長山田

一メソス事件として注目されて居る

潤二氏の手記が公表されて明白とな

● 犯人芳川鎌子遂に病死

△ 諸井ギリシャ公使

前ホノルル總領事にして現に外務省

臨時調查部員たる諸井六郎氏近く希

臘公使に任命さるゝ筈

△ 芳川伯の令嬢にして自動車運転手

駕落ちし上流社會の風紀紊亂とか云ふ恐ろしい道徳問題を惹起した鎌子

● 八十八名の起訴

△ 横濱税關の疑獄は

東京市疑獄事件益々擴大し東京府に

親分が同胞百二十四名の仇討ちに浦

鹽から出掛けた相だ、女親分は北海

道生れお民と云ふ當年取つて四十七

歳二十年前にニコリスクで馬賊の女

Faz. Tres Barras, Caixa Postal, 4, Est. Pitangueira, E. de S. Paulo.

石村洋服洗濯所

Rua dos Lavradores, 236.

電話セントラル參貳參四

ガルサ殖民地

ノロエステ線ブレンデンテアルベス驛

御申込ありたし

明細書御希望の方は御通知次第

送呈します

コスチナ土地殖民會社

Caixa Postal, 296 S. Paulo

カナルサ殖民地

ガルサ市街地

御賣り始めましたから企望者は至急

御申込ありたし

御通知次第

御賣り始めましたから企望者は至急

御通知次第

御賣り始めましたから企望者は至急

御通知次第

御

